

# Green Age vol.37

2016.5月号

鹿児島高校新聞・グリーンエイジ / 第37号

1面…熊本支援 / 避難訓練 / 国体強化選手  
2面…Scio / 学びのヒント  
3面…部活動の活動 / 教育実習生 / 1日遠足  
4面…学校行事 / かけはし / 行事予定

【編集・発行】学校法人 津曲学園 鹿児島高等学校 企画広報部 / 〒890-0042 鹿児島市薬師1丁目21-9 / TEL.099-255-3211 / FAX.099-258-0080

## 授業参観・PTA総会

5月21日(土)の1時間目に、PTA総会と合わせる形で、すべてのクラスで授業参観が行われました。全クラス共通の時間に授業参観を設定したのは鹿児島高校史上初めての事です。生徒のみならず、保護者も、授業中の生徒の様子を知ることができ、とても良い機会でしたとおっしゃっていました。

その後、保護者は体育館に移動し、平成28年度PTA総会が開催されました。およそ600名の保護者が一堂に会し、PTA予算の取り扱いや昨年度の会計報告、新役員の選出等が行われました。その後はまた各教室にて学級懇談会が開かれ、各担任より、学校の様子、生徒の様子の説明がありました。



## かけはし / 5月号

5月7日(土)に第1回生徒総会が行われました。昨年度までは各クラスの代表7名ずつの参加でしたが、全校生徒数の関係により今年度から全校生徒による生徒総会になりました。総会では、全校生徒が体育館に集まり、様々な意見が飛び交う充実した生徒総会でした。

- ① 専門部活動内容発表
- ② 決算報告 予算案報告
- ③ 問題討議
- ④ 校則の確認・説明
- ⑤ 靴下を自由にしてほしい。
- ⑥ 返答 現在校則では禁止されているため、自由化は認められていない。
- ⑦ 要望 靴下をそろえるという校則の理由は？
- ⑧ 返答 校則の理由としては、学校という環境は集団でそろえる必要があるためこのように定められている。今現在校則が守れていないので、自由化したらさらに守れなくなる。また、靴下もローファーも制服の一部なので守る必要がある。
- ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

## focus the KAKO

### 熊本支援として支援物資と義援金を届けました。

4月29日(金)、本校を代表して廉谷新平先生と事務の久保田慎也さんが熊本商業高校へ支援物資・義援金を届けました。



街頭募金活動や、校内での支援物資の回収など三弧会の生徒が中心となって行っています。昨年、三弧会と熊本商業高校の生徒会が交流を行ったことから、生徒たちの強い希望もあり、熊本商業高校へ支援物資・義援金をお渡しすることとなりました。



実際に熊本に行かれた2人の先生方は「熊本までの道中には亀裂や、隆起している箇所もありました。埼玉県警のバトカーや静岡ナンバーのNTT西日本の車両等もあり全国各地から熊本へ足を運び、復興支援をする姿が見られました。テレビ新聞等では知ることができない今の熊本を実際に見ることができていい機会でした。隣県でもあり1日も早い復興を願っています。」と話していました。

## focus the KAKO

### 『もし』に備えた避難訓練を実施しました。

5月7日(土)の1限目に火事を想定した防災避難訓練を実施しました。生徒たちは各教室で担任・副担任の先生方から防災教育を受けた後、事前に示されていた避難経路に従って校庭に集合しました。その後、生徒代表で藤野徳真くん(3J1)、教職員代表で小久保壮先生が全校生徒の前で消火訓練を行いました。

消防士の方から「高校生は戦力です。災害弱者ではありません。災害が起きた場合の働きに期待しています」と激励の言葉をいただき、「周囲がひくくらの『もし』を想定して訓練することが大事です。その時の心構えが実際に災害に遭ったときの行動にあらわれます」と熊本地震での出来事も交えて話されました。校長先生は避難三原則「想定にとらわれるな」「最善を尽くせ」「率先避難者たれ」について釜石市の避難を例に挙げ、常に災害が起こった時の心積もりが大切であると説かれました。

## focus the KAKO

### 活躍を期待!! 国体強化選手、続々選出!!

2016年10月1日(土)から11日(火)に行われる「第71回国民体育大会・希望郷いわて国体」に向け、本校から鹿児島県体育協会の強化指定部・選手が選出されました。

- 強化指定部
  - 男子ソフトテニス部
  - 強化指定選手
    - 陸上競技 久保木春佑(2F3 鹿児島第一中) / 米森亮(3F5 谷山北中) / 田中亜季(3EE3 天保山中)
    - フェンシング 紺屋雅輝(2J3 武中) / 戸巻政哉(2F2 南中) / 金氣愛華(2F5 東谷山中) / 松岡実佳(2F2 鴨池中) / 平國朱音(2EE2 星峯中) / バドミントン 田代好香(2J3 城西中)
    - 【ゴルフ】勝みなみ(2F4 長田中)

## 6月の行事予定

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	
進学・就職PTA(3年)	期末試験	期末試験 / 学年PTA(1年)	期末試験	火曜授業	全商簿記実務検定会場	就職模試(3年)	就職説明会(3年)	就職説明会(3年) / 未来探求	就職説明会(3年)	学朝朝礼 / 英検一次会場	全商珠算電卓実務検定会場 (8時40分~9時00分) / 月曜4・5・6の授業 (1時40分~1時55分)	全校一斉数学級検定	音楽部定期演奏会(サンエール) / 研究授業(中心)	未来探求				英検一次会場	全朝朝礼	情じ科検定前補習(7限)17日		2者面談週間(16日45分授業)	3年数学学力診断テスト (数I・A・英数科・普通科選抜・理系)	情じ科検定前補習(7限)10日	全朝朝礼 / 衣替え / 夏服	進研マーク模試(3年)	全朝一斉漢字テスト / 月曜1・3の授業	教育実習終了	3年数学学力診断テスト (数II・B・英数科・普通科選抜・理系)	漢字力強化週間(4日まで)

ホームページでカラーバージョンのGreenAgeを公開中! <http://www.kagoshima-h.ed.jp/magazine.php>

グリーンエイジ Green Age ~可能性の世代~

greenとは、「未熟な、まだ完全でない」ことを示し、「これからの可能性に満ち溢れている」ということを表す言葉です。そんなgreenな若者たちを、「グリーンエイジ」と呼びます。また、greenには「環境にやさしく、目にやさしい」とも言われており、「やさしさ」をイメージしています。「夢いっぱいの子供たち」にマッチした、この「GreenAge」をよろしくお願ひします。



### Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

## 確実な進路設計が豊かな将来を決定する

1年生は入学して初めて「高校生としての試験を受け、いまの結果についてそれぞれ噛みしめている」と感じています。さて、入学してわずか2か月ですが、普通科・英数科では、そろそろ文理選択の話題が出る時期になりました。進学の際に、文系理系どちらに進むかで、将来の仕事が決定される場合も多いため、しっかりと考える必要があります。

「私は、将来○○になりたい。この仕事は、社会的には○○のように位置づけられ○○のような役割を果たす。この仕事に就くには大学の○○学部○○学科、または専門学校の○○科を出て○○の資格を取る必要がある。よって、高校では○○系を選択し、特に教科では○○や○○が大切である。」ここにあげた文の○○に、すべて自分で適切なことばを入れられる人は、「明確な職業観」があるということになるでしょう。2つめ3つめは難しいかも知れませんが、3年生は、かなりの人がすべての○○を埋められるのではないのでしょうか。

ところで、全国的には、上級学校進学後に中途退学する学生が10万人を遙かに超えるという統計もあります。また、大学進学後の

学部学科のミスマッチが3割にも上るといい、これが、中途退学の一因であることは明らかです。

本校では、生徒の卒業後のミスマッチができるだけないように、各学年・学科で、生徒の成長に応じたキャリア教育に取り組んでいます。ホームルームでの指導はもちろんですが、1年の普通科英数科での職業・進学教育、2年生2学期の校内進学相談会・修学旅行時の大学訪問や企業訪問、2年情ビ科のインターンシップ、3年普通科の「未来探求」など、特別活動や学校独自の科目をもうけて、生徒がしっかりとした将来像により、進路を決定できるようにサポートしているのです。職業への思いはそれぞれで、信念のため、夢を実現するため、経済的理由によってなど、まさに十人十色です。なかなか将来像を描けない生徒もいますが、どのような仕事であっても他の人に必ず貢献し、どこかで人々の生活を支えるのですから、決していい加減な職業選択をしてはならないのです。

さて、5月23日(月)から、教育実習が始まります。実習生は全員鹿島の先輩です。先輩方の胸の内にはおそらく「高校のときに○○を頑張ったから今の自分がある」という誇りもあれば、「高校でもっと○○をやればよかった」という後悔もある。皆さんが進路を考えるにあたって、先輩の話や種とするよい機会です。

6月8日(水)からは二面談もあります。十分な時間は取れませんが、勉強や生活面の悩みなどしっかり相談して、よい進路選択に結びつく努力をしましょう。

特に、3年生は、進路選択も緊迫感を帯びてきたと思います。個別のオープンキャンパスや外部の進学説明会に参加し、志望する学校の関係者から直接話を聞いて、自分の思い込みを取り払い、幅広い進路を考えられるようになる必要があります。さらに、学力面でも多くの人が、現状から飛躍し、目標レベルに達するという、大きな試練に立ち向かわなければなりません。

十分な検討と確かな決意が、自分の将来を目に見えるものにしてくれることになるのです。勉強するのは今しかありません。種々の問題が山積した、このような難しい時代の中にあっても、「進学してからが本当の勉強」という姿勢を持ち続けられる人こそが、自分の将来を思い描くことができると思うのです。

【進学指導主任】東峯 建実

## 学びのヒント

### 積極的に表現しよう！

国語科 隈元浩二郎

人は表現するということ、話すことや書くことが真っ先にイメージされます。文化系サークルの諸君ならば、描くことや創ること、歌うこと、演奏することなどを挙げるでしょう。一方、運動系の諸君ならば、動くことや集中すること、気合いを入れること、新記録を出すことなどを表現することだと主張することでしょう。

このように、表現することを突き詰めていくと、その世界はまだまだ広がっていきます。たとえば、日程を考えたり、スケジュールを立てたりすることはこれから先をイメージしたり、見通したりすることです。これは自分の生活を創っていくという意味での表現することにつながっていくでしょう。そして、日々、私たちが生きていること自体も、まさしく表現することそのもののなのです。

これらの例を見てもわかるように、私たちは常に表現することと表裏一体の関係にあり、もし表現することを止めてしまったら、その瞬間から生きていけないのかもしれない。つまり、表現することは私たちが生きていくことそのものであり、生活していく上で最低限必要不可欠なことだと言えます。また、表現することが日々の生活に潤いを与え、喜びや勇気なども実感させてくれます。今後、悔いのない人生を送るためにも、表現することに背をむけてはなりません。常に表現し続ける人でありたいと願っています。

## 部活動の活躍

### 陸上競技部 4月23日、24日

#### 2016年度第2回鹿児島県陸上競技記録会

#### 2位

【男子】走幅跳 高校一般の部(大学生、社会人選手と同区分) 米森 亮(3F5 谷山北中)

#### 2位

【女子】4x100mリレー 野上 夏輝(3J3 和田中) 田中 亜紀(3E3 天保山中) 赤塚 海音(2F4 朝日中) 宮下 友希(3J3 吉野中)

### 卓球部 4月24日

#### 第1回鹿児島県シングルスリーグ卓球大会

#### 優勝

【E級】 徳田 光希(1E1 鴨池中)

#### 優勝

【G級】 山元 玲司(1F6 伊敷中)

### サッカー部 5月1日

#### 第29回九州高校サッカー交流大会

#### 準優勝

### 水泳部 5月7日

#### 平成28年度鹿児島県高等学校春季水泳大会

#### 2位

【男子】100m平泳ぎ 記録1分06秒31 平野 玲於奈(2F2 武中)

#### 3位

【男子】200m平泳ぎ 記録2分27秒97 平野 玲於奈(2F2 武中)

### 少林寺拳法 部活動外活動 5月22日

#### 鹿児島県高等学校総合体育大会 少林寺拳法競技

#### 優勝 全国九州大会インターハイ出場権獲得

【男子】自由単独演武の部 新美 開士(3F6 伊敷中)

### 弓道部 5月22日

#### 第4回鹿児島県私立学校弓道競技大会

#### 優勝

【男子】団体の部 山下 峰仙(2F6 伊敷台中) 福岡 輝(1J4 伊敷台中)

赤崎 洋喜(3J3 西紫原中) 池田 尚史(2F5 城西中)

黒田 安治(2E1 和田中)

#### 優勝

【女子】団体の部 樋口 未涼(1F6 甲南中) 溝口 莉央(3F4 谷山北中)

石塚 あみ(2F5 鴨池中) 宮田 優(2F3 郡山中)

堀之内 裕理奈(1F1 皇徳寺中)

#### 2位

【女子】個人の部 溝口 莉央(3F4 谷山北中)

## 教師の卵 教育実習生

5月23日(月)から本校に15名の教育実習生が来ています。15名全員が鹿児島高校卒業生。教師の卵として、先輩として、生徒に接してくれています。短い先生で2週間、長い先生で4週間、本校で実習を行う予定です。この機会を逃さずに進路のこと、勉強のこと、部活動のことなど、たくさん質問しましょう。

### ●教育実習生一覧

- 【国語科】丸山 雪絵 先生(志学館大学人間関係学部人間文化学科)
- 【数学科】上田 雄介 先生(法政大学理工学部システム工学科)
- 【地歴科】伊藤 周太郎 先生(佛教大学歴史学部歴史学専攻)
- 【史学科】芝原 修子 先生(京都府立大学文学部歴史学専攻)
- 【公民科】出雲 文字 先生(久留米大学文学部心理学専攻)

## 1日遠足

4月28日(木)、1日遠足がありました。1年生は「フラワーパーク」、2年生は「知覧特攻平和会館・吹上浜海浜公園」、3年生は「平川動物園」にクラスごとにバスで向かいました。入学したばかりの1年生と、クラスの仲を深めるよい機会になったことでしょう。最後の遠足になった3年生は思い思いに楽しんだ様子でした。



- 【理科】今村 侑太郎 先生(鹿児島大学工学部機械工学科) / 竹ノ内 志帆 先生(鹿児島大学工学部情報システム工学科)
- 【保健体育科】川越 彩 先生(環太平洋大学体育学部体育科) / 大瀬 将之 先生(至学館大学健康科学学部健康スポーツ科学科) / 宮内 祐太 先生(国士館大学体育学部体育科) / 北村 慶治 先生(九州看護福祉大学看護福祉学部鍼灸スポーツ学科)
- 【情報科】久恒 聖生 先生(九州共立大学経済学部経済経営学科)
- 【商業科】西方 彩 先生(鹿児島国際大学経済学部経済学科)
- 【家庭科】榎木 美月 先生(鹿児島純心女子大学看護栄養学部健康栄養学専攻)
- 【養護】伊村 英理 先生(就実大学教育学部教育心理学専攻)

